

えんだより

2023年

1月号



NO.202

シャローム三育保育

新年あけましておめでとうございます。

新しい年も皆様の健康が支えられ、恵の多い平和な一年であることを心から切に願います。本年も子どもたちの健やかな成長に必要な経験や楽しい思い出作りができるように職員一同、ご家族の皆様と力を合わせて、安心・安全の保育に務めて参りますので、何卒ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

園長 村上 渉

避難訓練の様子も配信いたしますのでご覧ください。

お知らせ

- ・1月16日（月）～20日（金） 職員向け心肺蘇生法研修
- ・1月17日（火） 南瀬谷中学校2年生3名が本園で職場体験学習を行います。良い学びができますようご協力お願いいたします。



今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 年始休み	3 年始休み	4	5	6	7
8	9 成人の日	10	11 鏡開き 避難訓練	12 第三者評価	13	14
15	16 礼拝 英語教室	17 体操教室	18	19	20	21
22	23 礼拝 英語教室	24 体操教室	25 誕生会	26	27 保育園職員会	28
29	30 礼拝 英語教室	31 体操教室				

「種をまく」

今、保育園では冬野菜を栽培しています。私たちは当たり前のように季節の野菜を食べていますが、この寒い冬でも育つ野菜がある事は考えてみれば不思議な事です。夏野菜は苗から植える事が多くお店にも色々な種類の苗が並んでいますが、冬野菜は人参、大根、小松菜などの葉野菜も種から栽培するものが多いのに気づきました。何か訳がありそうですね。種と言えば氷河期時代の永久凍土の中から発見された植物の種が宇宙学的な年数を経て奇跡的に芽を出した記事を見たことがあります。これも生物の神秘ですね。

保育の中でも「種まき」という言葉を良く使います。園生活の中で子どもたちが今どんな事に興味を示すか、どんな遊びが流行りそうか観察し、目指す成長に向けてさまざまな「種をまく（仕掛ける）」事です。この長いコロナ禍の間も今できる最善を考え、制限のある中でも子どもたちが楽しめる事に取り組んできました。子どもたちと一緒に活動や行事の事を話し合う機会も増えました。子どもたちひとり一人の事を語り合う場面が多くなったことで、「種」の種類も増えたように思います。

野菜や植物の種は、育つ環境が整った時に発芽します。子どもたちが日々の中で拾い集めた種が様々な経験を経て、芽が出てどんな成長を見せるのか本当に楽しみです。いつの時代も困難から新しい発見や発明で乗り越え更なる発展を遂げてきました。こんな時だからこそネガティブをポジティブに。新しい一年が子どもたちに豊かな経験と楽しい思い出ができる一年になるように願っています。

園長

